

令和3年度 認知症疾患医療センター研修会

介護のストレスを減らそう！

ABC分析による認知症ケア



【日時】 令和4年1月29日(土)

PM14:00～PM16:00

参加料

無料

【会場】 八尾こころのホスピタル 別館多目的ホール

(定員超過の場合はzoomオンライン参加となります)

【講師】 野口 代 先生

筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程修了
博士(障害科学)

現在、東大阪大学短期大学部介護福祉学科助教。

介護支援専門員、介護福祉士、日本心理学会認定心理士

何度も起こる認知症の方の行動・心理症状(BPSD)は、一時的なケアではなかなか収まらず、長引くとご家族、介護スタッフに大きなストレスとなります。

今回の研修では、応用行動分析学、中でもABC分析を用いて、認知症の方がなぜこうした行動を繰り返すのか、その原因を具体的に考えて、介入していく方法をご紹介します。この方法を学ぶことでBPSDの改善や、認知症の方とうまく付き合うコツを掴むことができ、介護のストレスを減らすことができます。

個人だけでなく、施設などでの研修にも活用できますので、ぜひご参加ください。

感染対策のため、会場研修定員を先着50名とさせていただきます

専用フォーム(または病院ホームページ)からお申込みください

<http://yaokokoro-hp.jp/mncd/contact/>

お問い合わせ

認知症疾患医療センター研修会 TEL : 072-949-5181

医療法人清心会 八尾こころのホスピタル 担当: 瀧尻・井上

